

木材利用施設事例



まるみ

丸美産業株式会社 本社社屋

名古屋市瑞穂区瑞穂通3丁目21

構造／鉄骨鉄筋コンクリート5階建て
 (一部鉄骨造：ハイブリッド集成材)
 延床面積／3,243.99㎡ 竣工／2008年7月
 施主／丸美産業株式会社
 設計／株式会社高松伸建築設計事務所
 施工／鹿島建設株式会社中部支部
 名工建設株式会社

「木質ハイブリッド構造材」を 主要構造にした地上5階建て社屋

“木”の特性（風格、風情、風合い、温もり、肌ざわり、懐かしさ、癒しなど）を現代建築における建築技術の粋を集めて具現化した建築です。外装部分にガラスで挟み込んだ「木質ハイブリッド」の柱と集成材の柱を外部に見せることで、これまで例を見ない外観となっている。カラマツの集成材の中にH型鋼を内蔵した、1時間耐火部材である「木質ハイブリッド集成材」を使用している。



社屋外観



2階オフィス

たかつじ

愛知トヨタ高辻本社 ショールーム（北館）

名古屋市昭和区高辻町6番8号

構造／鉄骨造・一部木造 延床面積／4,321㎡

木材使用量／147㎡

（うちカラマツ110㎡、スギ37㎡）

竣工／2015年2月

施主／株式会社ATグループ

設計・施工／株式会社竹中工務店



「木」のぬくもりとクルマの融合

地上4階建ての自動車ショールーム兼事務所。空港線沿いの高辻交差点南西角に位置し、地域のランドマークとなるショールーム。店舗に木製の「梁」を採用するなど環境イメージを具現化し、自然力を取り込んだデザインの建物。「燃エンウッド」（1時間耐火構造集成材）を使用している。





へきかい

碧海信用金庫

みその

御園支店

名古屋市中区栄1丁目11番15

構造／鉄骨造 地上7階建て
 延床面積／4,140.02㎡ 竣工／2017年6月
 木材／ニュージーランド産ラジアータパイン
 施主／碧海信用金庫
 意匠・監修／隈研吾建築都市設計事務所
 設計・施工／積水ハウス株式会社

自然素材の魅力にあふれた 地上7階建てオフィスビル

「グランメゾン御園座タワー」とともに、隈研吾氏が設計。木材（ニュージーランド産：ラジアータパイン）を格子状に組み合わせて、外壁を覆っている。会議室等の天井の仕上げ材として木（ルーバーや大和張り）を使用し、壁面を和紙張りするなど、自然素材のあたたかさを室内空間でも感じられるつくりとなっている。



まさき

ザイソウ正木ビル

名古屋市中正木3丁目1-8

構造／木造3階建て 延床面積／493.39㎡
竣工／2019年4月
施主／材惣 DMBホールディングス株式会社
設計／株式会社加藤設計
施工／株式会社ザイソウハウス



CLTと木造軸組み工法を活用した 次世代の省エネルギーオフィス

天井と壁の一部に暑さ150mmのCLTを採用。構造材としての床版が直に下階の仕上げになるように考慮し、木質感あふれる空間とし、天井を張らずにCLT表しとすることで、コストパフォーマンスに優れ、工期短縮に寄与した。

木材利用の拡大、新たな木材需要の創出（中大規模木造建築物の普及拡大を目指す）と従来からある技術を駆使した省エネルギーオフィス（エネルギーシフトへの挑戦）を実現した。



たけなか外科内科 こどもクリニック

名古屋市北区金城町4-72

構造／鉄骨造地上2階 延床面積／543.37m²

竣工／2019年12月

木材使用量／36.5m³

施主／竹中 拡晴

設計／TSCアーキテクト

構造設計／モヴ構造設計

リズムデザイン構造計画事務所

施工／東海インプル建設

デダロ・ミノッセ国際建築賞2021／2022 審査員賞

JIA優秀建築選2020-2021受賞

Architizer A+ Awards 特別賞受賞

A'Design Award 2020 金賞（イタリア）

第27回愛知まちなみ建築賞

バルバラ・カポキン国際建築賞 2019 入選（イタリア）



「温もりのある透明性」が 人と街をつなげるクリニック

院長である施主の「木の温もり」のイメージを実現し、木材を利用することにより患者も医療従事者も心を落ち着かせ前向きな気持ちで過ごせる「温もりある透明性」をもったクリニック。

大きな庇は縁側のような安心感を与え、患者が長く滞在する待合室などは木材をふんだんに使い、落ち着きある空間を創出し、ガラス面から木の温もりが街に表出することで、良好な街なみづくりに貢献している。

スギやタモ、レッドシダー、ラワンなど様々な木材を適材適所に用いている。



写真撮影： ToLoLo Studio



あおぞら学童 保育クラブ

名古屋市緑区徳重1丁目1108番地

木の香る都市づくり事業

あいち木づかい表彰受賞施設

構造／木造2階建て（落とし込み板壁工法）
延床面積／270.76㎡ 竣工／2020年7月
木材使用量／105㎡

（うち あいち認証材42.9㎡）

施主／一般社団法人木の香るあおぞらの会
設計／東海林建築設計事務所

施工／株式会社安井工務店

2019年度木の香る都市づくり事業活用施設、
第4回あいち木づかい表彰優秀賞受賞

愛知県産木材を使用した 「木造板倉造りの学童保育所」

愛知県産木材を使用した木造施設建設
（板倉構法）のモデルケースとして、愛知県から全国へ発信している。

さらに、材料の一部には全国植樹祭で使用した愛知県産木材を再利用している。

資金調達では、クラウドファンディングを活用し支援を得るとともに、あいち森と緑づくり事業の「木の香る都市づくり事業」の補助金を建築に活用している。

心地よい肌触りの無垢材に囲まれた空間で、子ども達がのびのび生活している。



ちやがさか

アネシス茶屋ヶ坂

名古屋市千種区赤坂町1丁目29-2

構造／木造、鉄筋コンクリート造
 地下1階地上4階建て
 延床面積／3,214.18㎡ 竣工／2020年7月
 木材使用量／約220㎡

(うち国産材 約220㎡)

施主・設計・施工／清水建設株式会社
 第28回愛知まちなみ建築賞受賞
 2021年度グッドデザイン賞受賞
 令和3年度木材利用優良施設コンクール木材
 利用推進中央協議会会長賞受賞
 ウッドデザイン賞2021受賞



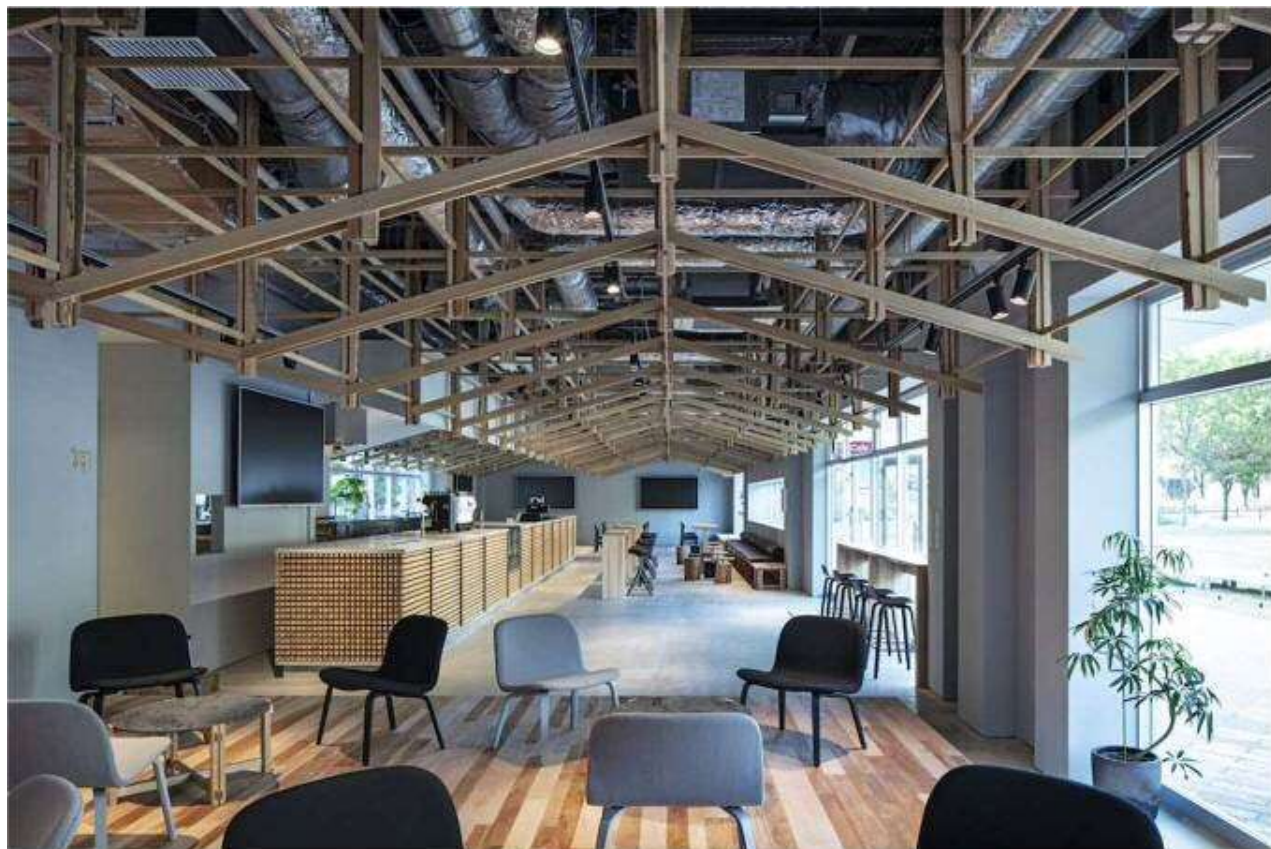
木のぬくもりが感じられる木質集合住宅

建て替えに伴い木造を取り入れた名古屋市の住宅街に建つ社宅。

国産材を多用した木質ハイブリッド集合住宅で、森林資源の循環、持続可能な社会の実現に向けた先導事例となることを目指して建築された。

構造体や内・外装の仕上げ材として耐火性に優れた建築資材やCLTなど約220㎡の木材を採用し、「木質の居住空間」を創出している。





ファブカフェ ナゴヤ FabCafe Nagoya

名古屋市中区丸の内3丁目6番18号先
RAYARD Hisaya-Odori Park内

構造／鉄骨造平屋建て
延床面積／280㎡ 竣工／2020年9月
内装木質化、木製備品導入
木材使用量／約3㎡（うち 国産材約3㎡）
樹種／ナラ、クリ等
施主／株式会社FabCafe Nagoya
設計／SUPPOSE DESIGN OFFICE株式会社
施工／株式会社山岸工務店
株式会社飛驒の森でクマは踊る

テクノロジー×デザインの 新たなコミュニティの場

テクノロジーとデザインを掛け合わせてイノベーションを生み出す場として世界に12拠点展開しており、カフェやレーザーカッター、UVプリンターを使用して工作を行うスペースが施設内にある。

木を無駄なく使うため、小さな材を組み合わせることで天井架構に利用し、幅の異なる3種類のフローリング材を組み合わせるなど、高い技術を活かして工夫を凝らしたデザインを実現している。



木の香る都市づくり事業

OMYAGE NAGOYA (オミヤゲ名古屋)

名古屋市中村区竹橋町4-3

構造／軽量鉄骨造3階建て1階部分
延床面積／59㎡ 内装木質化面積／32㎡
木材使用量／7.26㎡
(うちあいち認証材7.26㎡)

樹種／スギ、ヒノキ
施主／特定非営利活動法人オレンジの会
設計／デザインスタジオBouillon
(ブイヨン)

施工／誠和建設株式会社 竣工／2020年10月
2020年度木の香る都市づくり事業活用施設



あいち認証材を使用した落ち着いた雰囲気の内装

愛知や名古屋エリアの有名無名問わない作家による土産・民芸・郷土品をコンセプトにした作品と、自社デザイン・製造のオリジナル商品を取り扱う土産物店。

愛知や名古屋エリアにゆかりのある作品や商品を取り扱う店舗のコンセプトに合わせて、あいち認証材を内装に使用した落ち着いた雰囲気の店内となっている。

